

看護学方法論VI (ルーブリック)

	期待している 以上である	十分に満足できる	やや努力を要する	努力を要する	相当の努力を要する
安全かつ安楽な技術を提供するための知識と技術が習得	安全かつ安楽な技術を提供するための重要性を認識し、知識と技術が十分に習得できる	安全かつ安楽な技術を提供するための知識と技術が習得できる	安全かつ安楽な技術を提供するための知識と技術が部分的に習得できる	安全かつ安楽な技術を提供するための知識の一部しか習得できない	安全かつ安楽な技術を提供するための知識と技術が習得できない
対象者のプライバシーに配慮し、医療事故や感染予防に留意した知識と技術の習得	対象者のプライバシーに配慮し、医療事故や感染予防に留意した十分な知識と技術が習得できた	対象者のプライバシーに配慮し、医療事故や感染予防に留意した知識と技術が習得できた	対象者のプライバシーに配慮し、医療事故や感染予防に留意した知識は習得できた	対象者のプライバシーに配慮や、医療事故や感染予防の必要性は理解できている	対象者のプライバシーに配慮や、医療事故や感染予防の必要性が理解できない
アセスメントし、看護援助の必要性を考える	科学的なアセスメントと看護援助の必要性をいずれも十分に考えることができる	アセスメントと看護援助の必要性をいずれもある程度考えることができる	アセスメントもしくは看護援助の必要性のいずれかをある程度考えることができる	アセスメントもしくは看護援助の必要性のいずれかを少し考えることができる	アセスメントや看護援助の必要性を考えるとできない
文献を活用し、科学的な思考で考察	文献を十分に活用し、多様な視点から科学的な思考で考察することができる	文献を活用し、科学的な思考で考察することができる	文献を活用し、科学的な思考で考察しているが、改善の必要性がある	わずかに文献を活用するが、科学的な思考で考察することはできない	文献は活用しない、また科学的な思考で考察することが全くできない
知識の適用および応用能力	知識を十分に習得し、今後も自ら継続して発展させることが可能と思われる	知識を十分に習得し、今後の学習に応用することも可能と思われる	概ね知識を習得することができたが、今後活用することは難しい	一部の知識に習得が不足しているものがある	基本的な知識が不足しており、理解が不十分である